

ソフトによる付加価値を提供する サービス・ソリューション分野の強化

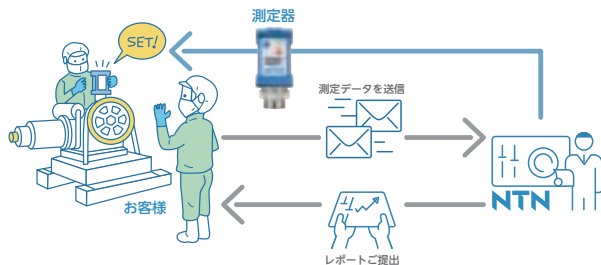
NTNは、ソフトウェアによる状態監視サービスを提供することで「適切なメンテナンスによるハードウェアの長寿命化」を実現させ、メーカーとしてmaintain(維持)を通じたsustain(持続)の実現に貢献してまいります。

近年進めている風力発電装置の軸受や工作機械の回転軸の軸受等に対応した状態監視システムや、センサ技術とIoTを活用して温度・振動・回転速度の情報を無線送信する「しゃべる軸受[®]」等の展開に加えて、本年、「NTNポータブル異常検知装置」を使用した軸受の診断レポートビジネスを開始しました。また、さらに先の展望である「センサで収集した稼働状況に関するビッグデータの活用」に向けて、転がり軸受の高精度な余寿命予測技術を開発する等、サービス・ソリューション分野を新たな利益創出の機会とすべく、取組みの強化を進めています。

「NTNポータブル異常検知装置」を使用した 軸受の診断レポートビジネスを開始

NTNは、軸受の異常を検知する「NTNポータブル異常検知装置」の測定・分析データに基づく診断結果をお客様に報告するレポートビジネスを開始しました。機械保全を行うお客様に診断レポートを提供し、機械保全の信頼性向上と工数削減、安定稼働に貢献します。

診断レポートビジネスの概要



POINT

- 1 「NTNポータブル異常検知装置」の特長を活かして機械保全を効率化
- 2 NTNが持つ専門知識やノウハウを診断レポートに反映してご提供

詳細はウェブサイトをご覧ください。



転がり軸受の高精度な 余寿命予測技術を開発

大阪大学との
産学連携で実現

NTNは、複数のAIを組み合わせ、軸受の余寿命を高精度*に予測する技術を開発しました。軸受の故障の原因となるはく離が発生してから使用限界までの余寿命を高精度に予測することで、機械設備の効率的なメンテナンス計画の立案を可能とし、生産性の向上やコストの削減に貢献します。

*従来の技術と比較して予測精度を約30%向上

現状の軸受交換時の課題

- 軸受が使用可能な状態でも早めに交換
- 現地作業者が長年の経験等に基づき交換時期を判断
- 軸受が破損してから交換

本技術が可能にすること

- 効率的なメンテナンス計画立案
- 機械や設備のダウンタイム短縮

詳細はウェブサイトをご覧ください。



生産性向上・コスト削減